

ボランティア・市民活動フェスタ

9月7日(日)、ボランティアや市民活動団体をPRする、ボランティア・市民活動フェスタが中央公民館で開催されました。

会場では、ソーラーカーの展示や水素発電の実験、よさこいや演劇の披露などが行われました。また、この催しが「人と地球にやさしいフェスタ」というテーマで行われたため、皆さん自宅から食器を持参してきており、振る舞われた手打ちうどんなどを、マイ食器でおいしそうに食べていました。



9月6日(土)・7日(日)、日光ツアーオーークが行われました。6日は、国登録有形文化財の稲荷川砂防堰堤や二社一寺周辺を中心に歩く「稲荷川・世界遺産コース」。7日は、大谷川沿いを中心に日光杉並木街道などを歩く「大谷川・杉並木コース」。この文化や歴史を感じられる2つのコースを約2,600人が歩きました。宇都宮市から参加した新川さんは、「今回、初めて参加しました。」

日光は何度来てもいいですね」と話してくれました。6日は、「日光子ども歴史探検隊」が、コース上の開山堂と憾満ガ淵で史跡を説明しました。憾満ガ淵で説明した石井万葉さん(安良沢小学校3年)は、「初めてなので、とても緊張しました」と話してくれました。説明後に参加者から「勉強になったよ。ありがとう」と声を掛けられると、石井さんは、とてもうれしそうでした。



憾満ガ淵で史跡を説明する石井さん。



日光は何度来てもいいですね」と話してくれました。6日は、「日光子ども歴史探検隊」が、コース上の開山堂と憾満ガ淵で史跡を説明しました。憾満ガ淵で説明した石井万葉さん(安良沢小学校3年)は、「初めてなので、とても緊張しました」と話してくれました。説明後に参加者から「勉強になったよ。ありがとう」と声を掛けられると、石井さんは、とてもうれしそうでした。

足尾グリーンフォーラム

8月24日(日)、地球環境や緑化などについて考える足尾グリーンフォーラムが、足尾環境学習センターで開催されました。

基調講演では、西堀 稔氏(元大間々森林管理所長)が数百年先を見据えて森をつくる「古事の森」の構想と、荒廃地をそのまま残して置くことの必要性などについて話しました。その後、「松木の緑化事業の現状と今後」と題したシンポジウムが行われました。



三依保育園園児のかわいい獅子舞。

JR東日本が主催、野岩鉄道が共催する駅からハイキングが三依地区で開催されました。8月23日(土)は上三依塩原温泉口駅を、24日(日)は中三依温泉駅をそれぞれスタート・ゴールとし、県内外からたくさんの方が参加しました。このイベントには、みよりの地域振興を考える会「輪シヨイ」を中心とした地元の方々が協力しました。輪シヨイによる地元で伝わる民話の大型紙芝居や三依保育

園児による獅子舞、三依を楽しむことを目的とした有志の会「三友会」によるコーヒー、みよりのそば街道振興会によるそばがき、イベントの盛り上げに一役買いました。また、三依地区の17店舗もイベントに協賛し、各店舗が思い思いのサービスでハイキングの参加者をもてなしました。横浜から参加した西村さんご夫妻は「寒さに驚きましたが、景色がきれいでもとても気持ちよかったです。紅葉の時期にも来てみたいですね」と話してくれました。



8月31日(日)、日光運動公園で総合防災訓練が開催されました。この訓練は、県内各市を会場に毎年行われており、今年度は日光市が会場となりました。訓練では、「日光市付近を震源にマグニチュード7.5の直下型地震が発生」を想定し、県や市、そのほかの防災関係機関など80団体、約1,300名が参加しました。まずは、災害発生初期における非常招集訓練や初期消火訓練、避難訓練が行われました。初期消火訓練では、自主防災会によるバケツリレー(写真①)や、中学生などによる消火器訓練が行われました。次に、救急・応急処置訓練として、倒壊家屋からの救助や同時多発災害時の救出・救護(写真②)、ヘリコプターによる救助など、さまざまなケースを想定して訓練が行われました。

さらに、救護所設置訓練や緊急物資の輸送受け入れ・供給訓練、ライフライン(電気・ガス・水道・電話など)復旧訓練、放送訓練などを行い、最後に、消防団車両による一斉放水と、ヘリコプターからの空中消火で訓練を終えました。訓練終了後には、保育園児によるマーチングバンド(写真③)や、防火パレードも行われました。また、会場には災害体験ブースなども設けられました。煙体験ハウス(写真④)に入った高野晴美さん(所野)は、「煙で前も下も全然見えないし、息をするのが恐かったです」と話してくれました。

今月の表紙

栃木県・日光市総合防災訓練

広島平和記念式典報告会

8月5日(火)～7日(木)に実施された、広島平和記念式典への中学生派遣事業。この事業に参加した市内の中学2年生39名による報告会が、8月30日(土)に中央公民館で開催されました。

8グループに分かれて発表を行った中学生たちからは、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の大切さ、広島で起きたことを伝えていく必要性などについて報告があり、会場を訪れた約100名の方は熱心に耳を傾けました。



北京オリンピックピック出場選手が来庁

北京オリンピックピックに男子バレーボール代表として出場した齋藤信治選手と、女子ホッケー代表として出場した小森皆実選手、駒沢李佳選手がそれぞれ市役所を訪れました。



厳しい結果となった男子バレーボールの齋藤選手は「夜遅くまで応援してくれた皆さんに申し訳ない気持ちでいっぱいです。これで

選手を引退しますが、今後もバレーボールに関わっていきたくです」と話してくれました。女子ホッケーは、メダルを目指して奮闘しましたが、思うような結果は残せませんでした。両選手は「結果に満足はしていませんが、全力を出し切りました」とオリンピックを目指して頑張ってきた思いなどを話してくれました。



リレー

足尾町納涼祭

【8/14～8/15・足尾】

足尾銅山観光多目的広場において、伝統の盆踊りを中心に、初日は流し踊り、二日目は仮装大会を行いました。あいにくの雨模様でしたが、たくさんの方が参加して、会場はにぎわいを見せました。新企画「フエイスペインテイング」と記念撮影」では、顔や手に描かれたイラストに喜ぶ子どもたちの笑顔が印象に残りました。



文・写真：足尾町商工会

ジュニアリーダー夏季研修会

【8/16～8/17・今市】

落合支部子ども会連絡協議会の小学4～6年生を対象としたジュニアリーダー夏季研修会を、鹿沼市の自然体験交流センターで開催しました。

仲間とグループを組み、力を合わせてウオークラリーや野外炊飯での力作りにより挑戦することで、協力して物事を達成する喜びや、チームワークの大切さを学びました。



文・写真：落合支部子ども会連絡協議会

足尾石刀節全国大会

【8/17・足尾】

足尾市民センターにおいて第2回足尾石刀節全国大会が開催されました。大会には、県内外から約200名の民謡愛好家が駆け付け、自慢の節回しを披露しました。

上位20名での決勝は2度にわたる同点決勝の末、古橋恵さん(宇都宮市)が優勝、青木昌子さん(日光市明神)が準優勝に輝きました。



文・写真：足尾総合支所観光経済課

川治屋台夜祭を開催

【8/30・藤原】

川治温泉街で、夏の夜を締めくくる川治屋台夜祭を開催しました。

当日は大雨に見舞われ中止も検討しましたが、スタッフの熱意により別会場で行いました。ジャズライブや沖縄県人会によるエイサーの歌と踊りを楽しんだり、屋台のさまざまなメニューを味わったり、会場を訪れた人たちは夏の夜を満喫しました。



文・写真：川治振興青年会

中禅寺湖スワンボートレース

【9/5・日光】

中禅寺湖で第2回中禅寺湖スワンボートレースが開催されました。このレースは、棧橋付近からゴールとなる湖上のボートまでを競う片道レースで、50組の出場枠を超える申し込みがあるほどの盛況ぶりでした。

湖上でスタートを待った50艇のスワンボートは、11時の合図で一斉にゴールを目指しました。



文・写真：秘書広報課

西川自然公園遊歩道などが完成

【栗山】

湯西川ダム水源地域整備事業の一環として、西川地区の観光振興と地域活性化を図るため、遊歩道などが整備されました。湯西川観光センターを起点とする遊歩道約2,766mと、あずまや2棟で、自然志向のレクリエーション施設です。

山頂まで約2時間で登ることができ、五十里湖や川治ダムが一望できます。



文・写真：栗山総合支所観光経済課

地域のニュースを募集します!!

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きすぎた際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292 日光市今市本町1番地 日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係 Eメールアドレス hishokouhou@city.mt.kko.lg.jp